

いよいよ今年最後の日を迎えました。今年1年、皆様本当にご苦勞様でございました。町民の安全安心、そして、福祉向上のために大きな力を頂戴いたしましたことを心から感謝申し上げる次第でございます。今年も色々なことがあった1年で、何よりも7月12日の水害、我が町におきましては、59年ぶりの水害と言われる大きなものでございました。400棟以上の住家が被災し、しかしながら、幸いにして人的被害が全く無かったことは、ある意味褒められることではないのかなと思います。これもひとえに、職員の皆様の日頃からの安全安心に向けての気構え、そしてそれが町民の皆さんに行き渡ったものであらうと思います。重ねて心から感謝を申し上げる次第でございます。

ようやく災害認定作業が終わりました。しかしながら、復旧復興に向けてはまだまだ道半ばでございます。これからも、皆様方の大きなお力添えを頂戴いたします。心からお願いを申し上げます。次第でございます。

嫌なことばかりではございませんでした。我々にとりまして大変喜ばしいことも沢山ありました。

まず4月29日にオープンいたしました屋内温水プール、連日500人を超える方が利用されていると伺っています。体力作り、そして健康作りに有意義な施設として、津幡町民の皆様が、十二分に利用されているということで、心から嬉しく思っております。また、12月4日にスタートいたしました「のるーと津幡」、これも会員登録がもう1,000人を超して、昨日あたりでは1,100人から1,200人ぐらいになっているんじゃないかなと思っております。副町長はよく利用されているようで、私はまだ利用しておりませんが、これが町民の皆様方に、多くの方々に乗っていただくようなことになれば、町民の足として、一番優れたものになるのではないかなと感じているところでございます。町民の皆様方に「会員になろう、「のるーと津幡」に乗っていこう」と、1人でも多く声をかけていただければありがたいと思っております。

交通死亡事故ゼロが1,200日を達成いたしました。今月の18日のことでございます。新聞記事の取り扱いはそんなに大きくはなかったですが、ある加賀地区の市長さんに言わせると「矢田さんすごいね、国道8号と159号の2本の国道があって、1,200日も死亡事故が無かったというのは、もう本当にびっくりするぐらいですよ」と、その方は言ってくれました。私もこれまで最長が580日で、その後800日を初めて表彰されて、次に1,200日ということで、これも皆様方の、そして町民の意識の持ち方であらうと思っております。役場の職員、そして町民の皆様方に心から感謝する次第でございます。

また、年末になって慌ただしく、昨日、今日と関取が津幡にやってまいりました、帰って来ました。昨日は欧勝海関の十両昇進報告会、今日は大の里関の後援会の総会があり、その中で津幡町広報特使の任命をさせていただくことになっております。この二人の活躍が今年の津幡町を象徴するような元気のある津幡町を一生懸命作っていただいたような、そんな気がしてなりません。二人には心から感謝する次第でございますし、年が明けると2週間後には14日から初場所が始まります。大の里関は幕内で、欧勝海関は十両で15日間の相撲をとります。冗談みたいに15時前後から16時前後の間は津幡の町は外を歩く人はいないんじゃないかということをよく言うのですが、それぐらいに町民の皆様が期待する二人でございます。今年の10大ニュースでは、大の里関、欧勝海関は水害に

次いで第2位でございました。来年の10大ニュースでは一番頭に二人が名前を並べて堂々と活躍したぞという記事を見るのを楽しみにしたいなと思っております。何はともあれ、今年1年本当にご苦勞様でございました。特に産業建設部の皆様は半年の間ずっと水害にかかりきりだっただろうと思います。そして、他の課の皆様も応援に駆けつけていただいて、心から感謝を申し上げます。

来年はどんな年になるのでしょうか。あるところで、来年の漢字一文字を書いてくださいと言われました。来年の話は今からするのもおかしな話かなと思っているのですが、私は「穩」という字を選択させていただきました。今年の水害であまりにもバタバタした一年であったかと思います。来年は穩やかな一年であって、その中に、大の里閔、欧勝海閔が大活躍する一年であって欲しいと思います。

明日から6日間休みとなります。毎年同じことを言いますが、暴飲暴食は控えていただいて、1月4日は皆様の元気な顔を見せていただくよう心からお願いを申し上げます。何はともあれ、今年1年皆様本当にご苦勞様でございました。皆様方に心から感謝します。ありがとうございました。